



おかげさまで 創立 60 周年

# 西尾ロータリー Weekly

第 2916 回例会 平成 30 年 3 月 13 日(火) 天気:晴 No.32

会長/ 柴田高広 幹事/ 犬塚宣明

クラブ会報委員 大内基浩 / 小笠原正秀 / 鳥山欽示

例会日: 火曜日 12:30 例会場: 西尾信用金庫本店 1F 大会議室

事務局: 西尾市永楽町 3-45 西尾信用金庫中央支店内 204

TEL: 0563-54-7770 FAX: 0563-54-7050 URL: <http://www.nishio-rotary.org>

2017-18 年度テーマ



ロータリー:  
変化をもたらす

## 【本日のプログラム】

司 会 齊藤 貢 例会運営委員長 齊 唱 「奉仕の理想」

スピーカー 愛知製鋼(株) 陸上競技部 丸尾知司氏 「Road to Tokyo2020」

食 事 かない

## 〔会長挨拶〕



冬のオリンピックでは、かねがね思っていたことがあります。夏と冬のオリンピックでは少し様子が違うなど。夏の競技はアスリートの力量がそのまま結果に出る。それに対して冬のオリンピックは力量プラス道具、技術的・科学的側面があって成り立つ競技もあるのかなと思います。

「陸王」というテレビドラマでは靴がテーマになっていました。箱根駅伝の時に、青山学院大と東洋大が履いていた靴は、全然タイプが違うということを知りました。例えば、小平選手のスケートの刃が5ミリ長い・短いなどで様々な差が出るとすると、その部分にはやはりものにすごく神経だとか、違った次元のものを求めるのかなと思います。また新しい興味が湧いてきた気がします。

東京の大田区に「下町ボブスレー」という集まりがありまして、そこに遊びにいかさせていただいたことがあります。オリンピックで使っていただくために色々準備していましたが、結局使っていただけなかった。そんなことがあり、ものづくりをやっている僕からすると、ちょっと残念な気もしております。これから何か競技を観る時、違う側面から観ると違った興味が湧いてくる、そんな気がしています。

今年も話題になったカーリングは、途中で軌道修正ができるという面白い側面があります。そんなことも含めてカーリングを真剣に見るようになりました。やってみたいなという気にさせられました。藤沢選手も好きですけどやはり本橋選手の方が大好きです。ありがとうございました。

## 〔委員会報告〕

〈出席委員会〉杉浦 広委員長

本日の出席数 51名

2月24日全員登録のため

訂正出席率 100%

食 事  
「かない」



## 〈スマイルボックス委員会〉浅岡直幸君

柴田高広君 ①ピョンチャンオリンピックに刺激され札幌にスキーに行き来しました。天気も良くゲレンデを颯爽と暴走を楽しんで来ました。②丸尾さんようこそ。お話を楽しみにしています。

犬塚宣明君 先日ロータリーの先輩に誘われて30年ぶりのスキーをしました。+20kgの増量で心配されましたが、なんとか骨折せずに滑れました。よって来週息子と2人でダイナランドに行く事にしました。ロータリーのおかげですね！丸尾選手ようこそ西尾ロータリーへ。

杉浦義浩君 本日のスピーカー娘婿の丸尾知司君です。みなさん宜しくお願いします。

杉田明弘君 10人で北海道にスキーに行き

来ました。時折転びましたが自転車と違って骨折はありません。

**黒田正志君** 丸尾様、本日の卓話宜しく願います。

**萩原竜治君** 丸尾様ようこそ西尾ロータリーへ。卓話とても楽しみにしておりました。本日は宜しく願います。

**松田茂治君** 西尾ロータリーの皆さん、年次基金 150ドルポリオプラス基金 30ドルの寄付に感謝

です。地区目標達成ありがとうございました。  
**山崎克弥君** 春です!暖かくなってきて気持ちいいです。先日北海道でおいしい魚貝をたくさん食べて来ました。幸せでした。

**山崎周彌君** 楽しい事がありました感謝します。

**浅岡直幸君** 工場を少し増築しました。山崎周彌様、克弥様、永江様、榊原茂太郎様ありがとうございました。

## 〔卓話〕 愛知製鋼株式会社陸上競技部 丸尾知司氏 「Road To Tokyo2020」



父親と一緒に市民マラソンに出たのがきっかけで走ることが大好きになりました。そしてその時に夢ができました。マラソン選手になりたい。箱根駅伝を走りたい。日本一になりたい。

競技を本格的にはじめたのは中学1年生からです。年々記録が向上し、全国中学校選手権大会にも出場し、順風満帆な陸上人生でした。その成績が評価されたこともあり、京都の強豪である洛南高校に入学。全国高校駅伝で優勝したい

箱根駅伝に出たい、箱根駅伝を走りたい、という夢がありました。

しかし、高校生活は思い描いたものとは全く違い、初めての挫折を味わいます。入部3日で疲労骨折。走りたくても走れない。同級生が走る姿を見てすごく辛い気持ちになりました。中学生の頃は、自分が頑張っているから記録が出ると思っていましたが、いろんな方々がいてこそということに気づきませんでした。大きな怪我をして、ありがたさに気づき、裏方の仕事の大切さに気づきます。

そんな中、私に転機が訪れます。顧問の先生から競歩をやってみないかと言われました。しかし、夢がありましたので、前向きには捉えることができませんでした。先生は私に「チームに一番チカラになることを考えてみろ!」「大会に出て得点を取ってチームのチカラになってみないか」と言われたのです。悩んだ末に私は競歩をはじめることにしたのですが、走ることへの未練から前向きにはなれませんでした。

その後、左膝の手術を経験します。歩くことさえできなくなり、私は気づきます。競技ができることへの感謝の気持ち、ありがたさを改めて感じました。競歩に前向きになれなかった自分がすごく恥ずかしくなりました。競歩で結果を出したい、チームのチカラになりたいと心から思うようになりました。そして、感謝の気持ちを込めて挑んだ高校3年生で初めて出場したインターハイでは、たくさんの方々のおかげで3位になることができ、高校最後の国民体育大会で優勝することができました。

ここで私の夢は大きく変わります。競歩で日本代表になりたい、新しい夢ができました。私が大切にしたのは明確な目標を立てるということです。目標を達成するための徹底したデータ管理をしました。心拍数、乳酸値、湿度、気温、睡眠状態、見えないものを見える化して、トレーニング計画やレースの作戦に役立てていきます。その結果、たくさんの方々のお支えもあって自己ベストで5位に入賞することができました。

TOKYO2020の目標はメダル獲得です。心技体すべてのバランスが整っていなければなりません。2018アジア大会金メダル、2019世界陸上メダル獲得、東京オリンピックメダル獲得を目標としています。

私が一番大切にするのは原点です。多くの方々に支えられて今があります。怪我をして歩くことさえできなかった日々、諦めた夢と、今新しい夢、応援してくださる方々に喜んでいただきたい、こうしたものが私の原動力になっています。東京オリンピックへの道は半端なものではないのですが、精一杯準備をして、歩んで参りたいと思いますので、今後とも応援をよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

〈次回の卓話お知らせ〉 3月20日(火) 食事：松寿司 西尾信用金庫 本店  
(株)にじむすび 代表取締役 渡辺暁典氏  
「コミュニケーションより学ぶ、重度障害者を支援する意味」